

令和7年度

決 算 報 告 書

(第19期事業年度)



自 令和 7年 4月 1日
至 令和 8年 3月31日

北海道公立大学法人 札幌医科大学

令和7年度 決算報告書

北海道公立大学法人札幌医科大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額（決算－予算）	備 考
収入				
運営費交付金	9,421	9,421	-	
道費補助金	453	415	△ 38	(注1)
自己収入	32,510	32,855	345	
授業料及び入学検定料収入	810	786	△ 24	(注2)
附属病院収入	31,032	30,606	△ 426	(注3)
雑収入	668	1,464	796	(注4)
受託研究等収入及び寄附金収入等	1,109	1,025	△ 84	(注5)
長期借入金収入	520	520	-	
短期借入金収入	-	700	700	(注6)
繰越積立金・目的積立金取崩	-	370	370	(注7)
計	44,013	45,306	1,293	
支出				
業務費	41,774	41,870	96	
教育研究経費	2,165	1,966	△ 199	(注8)
診療経費	20,745	21,150	405	(注9)
人件費	18,093	18,005	△ 88	(注10)
一般管理費	771	750	△ 21	(注11)
施設整備費	817	812	△ 5	(注12)
受託研究等経費及び寄附金事業費等	842	802	△ 40	(注13)
長期借入金償還金	580	583	3	(注14)
短期借入金償還金	-	700	700	(注6)
計	44,013	44,767	754	
収入-支出	-	539	539	

(注1) 道費補助金の一部を減額したため、予算額に比して決算額が38百万円減少しました。

(注2) 大学院在籍者数の減に伴う授業料収入の減等により、予算額に比して決算額が24百万円減少しました。

(注3) 入院患者数の減により、予算額に比して決算額が426百万円減少しました。

(注4) 新たな補助金の獲得等により、予算額に比して決算額が796百万円増加しました。

(注5) 受託研究及び寄附金の経費執行額の減により、予算額に比して決算額が84百万円減少しました。

(注6) 一時的な資金不足回避のため短期借入を行ったことにより、予算額に比して決算額が700百万円増加しました。

(注7) 北海道の指示により、令和7年度給与改定の財源を第3期中期計画残預金を充当することとしたため、会計処理上繰越積立金として計上し、その上で影響額を取崩して対応したことから、予算額に比して決算額が370百万円増加しました。

(注8) 各種経費の節減に努めたことにより、予算額に比して決算額が199百万円減少しました。

(注9) 新たな補助金の獲得等により、予算額に比して決算額が405百万円増加しました。

(注10) 教職員人件費や退職手当の減等により、予算額に比して決算額が88百万円減少しました。

(注11) 各種経費の節減に努めたこと等により、予算額に比して決算額が21百万円減少しました。

(注12) 施設整備費の減等により、予算額に比して決算額が5百万円減少しました。

(注13) 受託研究及び寄附金の経費執行額の減により、予算額に比して決算額が40百万円減少しました。

(注14) 長期借入金利率上昇により、予算額に比して決算額が3百万円増加しました。